

令和5年9月3日(日)

日野市 気候市民会議

(株) セブン-イレブン・ジャパン



どうぞよろしくお願ひします

自己紹介

株式会社セブン-イレブン・ジャパン
総合渉外部 西東京ゾーン行政推進担当

星野 浩伸 ほしの ひろのぶ

- ・茨城県出身 台東区上野在住
- ・1994年（株）SEJに入社
- ・東北地区で店舗経営相談員を14年担当
- ・2010年に立川地区事務所へ配属、自治体様との連携業務を担当

好きなもの：落語 休日はよく演芸場や寄席に通っています



本日のお話

- ① セブン-イレブンの紹介
- ② 7 & i グループの環境目標と重点課題
- ③ CO₂削減の取り組み
- ④ プラスチック削減の取り組み
- ⑤ 食品ロス削減の取り組み
- ⑥ まとめ

セブン-イレブンの紹介

★本部と加盟店の「役割分担」で運営

◆加盟店様と共同でビジネスをしています（フランチャイズビジネスといいます）

セブン-イレブン・ジャパン（本部）

店舗経営を全面的にバックアップ

セブン-イレブン店舗（加盟店様）

店舗の経営と商売に専念

販売設備の
貸与

商品開発

経営相談
サービス

その他
各種システム

商品の
マネジメント

経営数値の
マネジメント

人の
マネジメント

オーナー様
（個人経営など）

本部と加盟店の共同事業

セブン-イレブン・ジャパン
（本部）



【会社概要】株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

【設立】 1973年（1974年5月 第1号店開店 江東区豊洲）
【本社所在地】 東京都千代田区二番町 8 番地 8
【社員数】 8,549人（2023年2月末）
【代表取締役社長】 永松 文彦



【国内47都道府県の店舗数】

21,420店 ※2023年7月末現在

【東京都内の店舗数】

東京都：2,874店

日野市：26店 ※2023年7月末現在

【チェーン売上高】※ 2022年度実績

5兆1,487億42百万円

【店舗来客数（1日あたり）】

1店舗：約900人 ※全国平均

全国で毎日、約2,000万人のお客様にご利用いただいております

7&iグループの 環境目標と重点課題

サステナビリティアクションブックをご覧ください

★持続可能な社会に向けて

2050年やその先も、豊かな地球環境で
暮らせるように…

セブン&アイグループの環境宣言



GREEN
CHALLENGE
2050



セブン&アイグループの環境宣言(GREEN CHALLENGE2050)



『サステナビリティアクションブック』 21ページをご覧ください

は製材や梱包などに活用されています。

※目標・実績です /

▶ 食品廃棄削減
(食品廃棄物・売上百万円当たり削減率、2022年度比)

2020年の目標 **50%削減** > 2022年の実績 **75%削減**

▶ 食品廃棄物のリサイクル率

2020年の目標 **70%** > 2022年の実績 **100%**

セブン・イレブンでの全店取り組み
⇒ エシカルプロジェクトP27へ

**自然共生社会
「持続可能な調達」**

安全・安心で環境にも配慮した調達を実現するため、GAP認証やMSC認証、オーガニックなど、持続可能性が認められた食品原材料の活用・取り扱いを増やしています。

※目標・実績です /

▶ オリジナル商品（セブンプレミアムを含む）で使用する食品原材料は、持続可能性が認められた材料を使用

2020年の目標 **50%** > 2022年の実績 **100%**

セブン・イレブンでの全店取り組み
⇒ サステナブルな原材料の使用—P28へ

※目標・実績により異なります。

▶ 海外機関に打ち出す
エアコンの海外機関向けに打ち出すと、省エネに貢献する。水の節約の観点から、海外向けには、フィルターの定期的な清掃も行うことで、一石二鳥です。

▶ エアコンの温度設定と掃除
業務用エアコンの温度設定を1度かえるだけで節電になります。週に1回必ず掃除機をかけることで、フィルターなども定期的な清掃を行います。

▶ 情報や進捗をみんなでも共有
ホワイトボードやPC画面などで数値や進捗を全員で見える。朝礼で進捗報告を伝えるなど、目標が達成できるような声援を行っています。

▶ 冷蔵庫などの節電を減らす
冷蔵庫に商品コーナーを貼る、中身をわがややくして冷蔵庫の開閉回数を減らす。冷凍食品を冷凍する際は冷凍庫で凍らせてからすると節電効果。

※目標・実績により異なります。

▶ 各店の「省エネルギー」より /

▶ ゲーム休憩室に照明に節電の取り組み
ゲーム休憩室の照明は、省エネLED照明に交換することで省電しています。

▶ 省エネLED照明の導入
省エネLED照明の導入により、省電に貢献しています。

▶ 省エネLED照明の導入
省エネLED照明の導入により、省電に貢献しています。

▶ 省エネLED照明の導入
省エネLED照明の導入により、省電に貢献しています。

21

セブン&アイグループの環境宣言(GREEN CHALLENGE2050)

◆CO2排出量削減

脱炭素社会

グループ店舗運営にともなうCO2排出量

2030年の目標

2050年の目標

50

※2013年度比
%削減

排出量
実質ゼロ

◎主な取り組み

※2022年2月末時点
グループ合計での太陽光パネル設置店舗数

8,821 店舗

循環経済社会

2030年の目標

プラスチック製
レジ袋の使用量

使用量 **ゼロ**

オリジナル商品（セブンプレミアム含む）で使用する容器は
環境配慮型素材（バイオマス・生分解性素材など）を使用

2030年の目標

50 %使用

2050年の目標

100 %使用

◎主な取り組み

7&iグループの店頭での
ペットボトル回収本数
(2021年度)

約4億本

セブン&アイグループの環境宣言(GREEN CHALLENGE2050)

◆食品ロス・食品リサイクル対策

循環経済社会

食品廃棄物量 ※発生原単位・売上百万円あたりの発生量。2013年度比

2030年の目標

50%

食品廃棄物のリサイクル率

2050年の目標

75%

2030年の目標

70%

2050年の目標

100%

◎主な取り組み

エシカルプロジェクトを
スタート



自然共生社会

オリジナル商品(セブンプレミアム含む)で使用する食品原材料は、持続可能性が担保された材料を使用。

2030年の目標

50%

2050年の目標

100%

セブン-イレブン CO₂削減の取り組み

『サステナビリティアクションブック』
23・24ページをご覧ください



「省エネルギー」



「再生可能エネルギー」





「省エネルギー」

LED照明の設置



LEDにすると、使用電力は
蛍光灯と比較して
どれくらい減るでしょう？

おおよそ半分

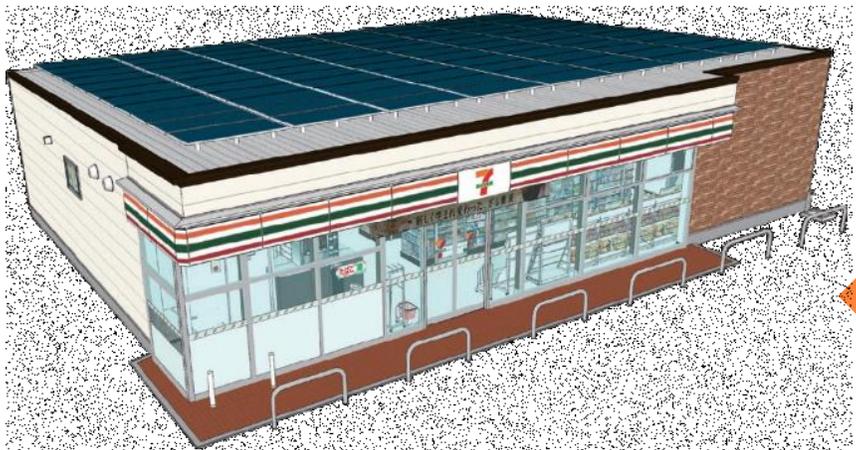
ほぼすべての店舗で
LEDを使っています



「再生可能エネルギー」

蓄電池の設置

※一部店舗のみ



余剰の電気



夜間に使用



蓄電池

環境にやさしい配送トラック

『サステナビリティアクションブック』
23ページをご覧ください



燃料に
水素や電気を使用

配送の回数を
減らしてエコ



セブン-イレブン記念財団



加盟店と本部が一体となって設立
環境をテーマに社会貢献に取り組む

地域の方や地元企業の参加も増え、地域をあげての取り組みに進化。

紙の原料の一部にセブンの森の再生材を使用！



2021年度の店頭募金額
4億3,680万9,753円

1993年設立の（一財）セブン-イレブン記念財団では、お客様からの店頭募金、当社や企業、団体や個人の寄付金をもとに、産学官民連携での自然環境保全プロジェクト「セブンの森」づくりを推進。森・里・川・海の全国17カ所の植樹や海岸清掃、アマモ場づくりなどを通し、「CO₂削減」や「豊かな自然環境の再生」に取り組んでいます。

重点課題 社会貢献活動

皆様、ご協力をお願いします！
くわしい情報はこちらから



— 3本柱で環境保全に取り組む —

環境市民活動支援

地域で環境保全やまちづくりに取り組む市民活動を積極的に支援。また、各種団体のネットワークづくりにも注力中です。

自然環境保護・保全

全国17カ所の「セブンの森」づくりとともに、大分県と東京都にて自然学校を運営。各種団体・組織への募金も実施。

災害復興支援

災害による甚大な被害が発生した際は店頭募金を義援金募金に変更し、被災地への寄付を行っています。

※健全募金活動は詳細をP20に掲載。

『サステナビリティアクションブック』 24ページをご覧ください

皆さまの募金が
さまざまな環境保護活動に
使われています



ぜひ、お手元の
「活動報告とご案内2022-2023」
「みどりの風」もご覧ください



セブン-イレブン プラスチック削減の取り組み

『サステナビリティアクションブック』
25・26ページをご覧ください

「ペットボトルのリサイクル」

『サステナビリティアクションブック』
25ページをご覧ください



店舗で空になった
ペットボトルを
回収



回収されたペットボトルは…



新しく商品の ペットボトルとして 生まれかわります

セブン-イレブン 食品ロス削減の取り組み

『サステナビリティアクションブック』
27・28ページをご覧ください

★商品開発による取り組み



販売期限を伸ばす取り組み



鮮度を保つトップシール

ふた部分をフィルム化し、中のガスを入れ替えることで、販売期間の延長を実現しました。プラスチック使用量の削減にも貢献しています。

①フタを「フィルム化」

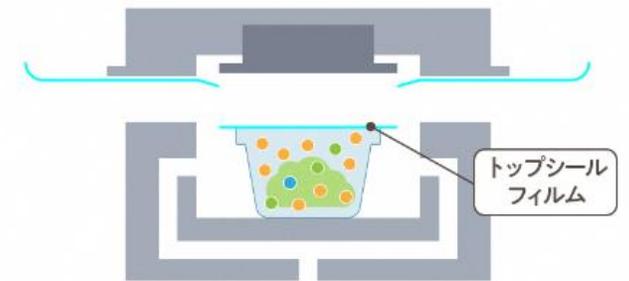
プラスチック使用量削減

②容器内の「酸素を削減」

劣化原因となる容器の酸素を窒素や二酸化炭素に置き換え販売期間を1日延長

トップシールの仕組み

商品の劣化原因となる酸素を、窒素と二酸化炭素に置き換え酸素量を減らしています。これにより店頭での販売期間を約1日半から約2日半へ、1日延長できました。



「長く販売できる」＝「ロスが削減できる」

★商品開発による取り組み

食材を無駄にしない取り組み

SEVEN CAFÉ

お店で作る!スムージー

ウェルビーイングと環境負荷低減の両立を目指して開発した『お店で作るスムージー』。
自分で作るワクワクとできたてのフレッシュな味わいを、ぜひ体験してください!

お店で作るスムージーには、通常は廃棄されてしまうブロッコリーの茎部分や
これまでは大きさや見た目の問題で規格外となっていたいちご、バナナ、マンゴーも使われているので
フードロスの低減にもひと役買っています。つまり“身体のみならず環境にも優しいスムージー”なのです。



お店で作る
グリーンスムージー
Green Smoothie



278円* (税込300.24円)

ケールやパイナップルの他、アイスクューブに
ブロッコリーや人参のピューレを
使用することで1/3日分の緑黄色野菜が
摂取可能。野菜の自然な甘みと
グレープフルーツの爽やかな酸味が特徴。

お店で作る
ダブルベリーヨーグルトスムージー
Double Berry Yogurt Smoothie



278円* (税込300.24円)

ストロベリーとブルーベリーを
ふんだんに使用。2種類のベリーを
ヨーグルトとミックスすることで
生まれる爽やかな甘酸っぱさが
際立つ仕立てに。

●今まで「規格外」という理由で使われて
いなかった部分も原材料として利用

動画で



「動画をご覧ください」

豆知識



「てまえどり」

『サステナビリティアクションブック』
27ページをご覧ください



すぐに食べる予定で食品を買う
ときに「てまえ」にあるもの
を選ぶことをおすすめすること

すぐに食べるなら、手前をえらぶ。
『てまえどり』にご協力ください

このPOPが
目印!



食品ロス
ゼロをめざして

みんなで目指そう、地球にやさしいお買い物。



農林水産省



「エシカルプロジェクト」

『サステナビリティアクションブック』
27ページをご覧ください

👁️ 「エシカル」とは 環境や地球にやさしい行動・考え方



エシカルプロジェクト
この商品をnanacoで買うと
5% nanaco
ポイント
5%付与
当店販売価格(税抜)に対して5%を付与

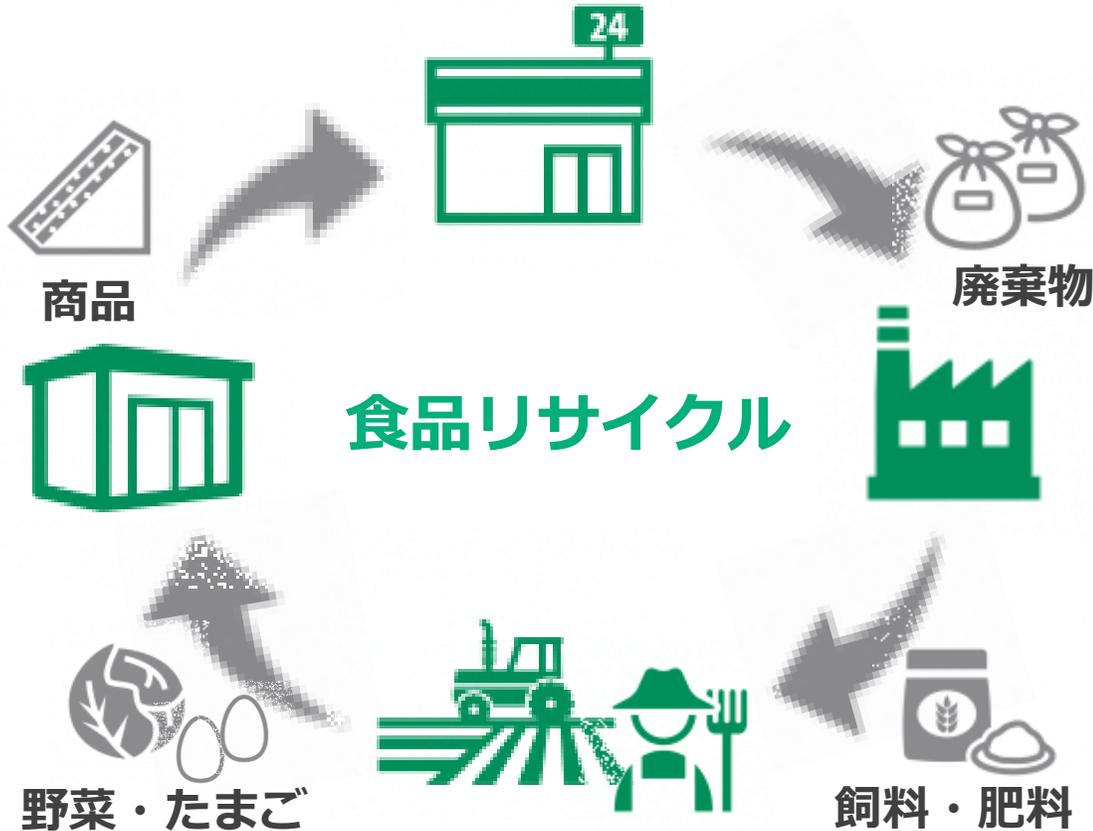
消費期限の近い商品に5%分の
nanacoポイントをつける
「エシカルプロジェクト」を
全国でおこなっています。

※販売期限が迫ったおにぎりやお弁当などに、**エシカルシール**を貼っています。
このシールがついた商品を電子マネーnanaco(ナナコ)で買うと
店頭価格(税抜)の5%分のnanacoポイントが付与されます。(端数以下切り捨て)

「エコ物流」

『サステナビリティアクションブック』
28ページをご覧ください

廃棄したものをきちんと
処理・リサイクルする
セブン-イレブン独自の
廃棄物の回収システム



食品リサイクル率
2020^{ねんど}年度：46.6%

★持続可能な社会に向けて



GREEN
CHALLENGE
2050 セブン&アイグループの
環境宣言

企業の社会的責任を果たす為、
本業を通じた持続性のある社会課題解決を目指しています

グループ共通の環境宣言グリーンチャレンジ2050として
明確な目標を立て、解決に向けた取り組みを進めています



食品ロスやプラスチックごみの削減では発生抑制を念頭に、
商品開発・製造の段階から企業としての努力を続けています



環境課題解決の為には、企業の取り組みだけでなく、
地域の皆様（消費者）と一緒に取り組むことも必要です
Ex. ペットボトルリサイクル、てまえどり

Think Globally, Act Locally (地球規模で考え、足元から行動せよ)

★持続可能な社会に向けて

サステナブルな社会の実現に向けて

社会課題の解決につながる活動と一緒に取り組める存在として
持続可能な社会を目指す地域の拠点となるように取り組んでまいります

ご清聴
ありがとうございました